



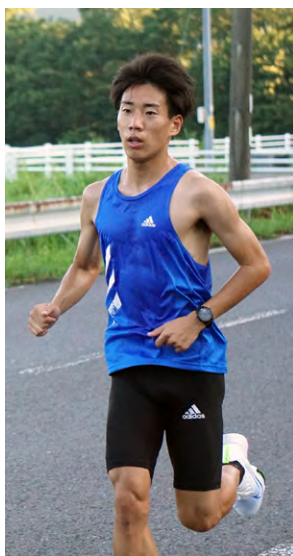
東京五輪に沸いたこの夏、当社陸上部は合宿先で大会を観戦しました。陸上競技においても同世代の選手達が熱きレースを見せてくれました。競技者にとって五輪は憧れの舞台。2024年パリ五輪日本代表を目指す選手達の戦いは既に始まっています。パリを目標とする選手も、また他の目標を目指す選手達もそれぞれが目標に向かって夏合宿に励みました。

9月にヤンマースタジアム長居(大阪市)で全日本実業団陸上が開催され、先陣を切って当社から3名の選手が出場しました。ジュニア男子1500m・5000mの両種目に新郷幸聖選手が出場

し、1500mでは見せ場なく4位に終わってしまいましたが、5000mでは先頭を引っ張る果敢なレースを展開しました。まだまだ課題はありますが、今後の成長を期待してください。

また10月の中国実業団記録会5000mでは山瀬大成選手と江口大雅選手の2名が出場し、両者ともにシーズンベストで走りましたが、こちらも課題の残るレース内容となりました。

チーム目標は駅伝日本一ですが、個人競技においても日本トップクラス、また世界を目指していきます。今後とも応援のほどよろしくお願いします。



### 選手コメント

#### 新郷 幸聖

今回の大会では1500mと5000mに出場させていただきましたが、どちらのレースも個人的には満足できない悔しいものとなってしまいました。しかし、1500mはセカンドベスト、5000mでは一時、先頭を引っ張るという貴重な経験もできました。これを糧に今後も目標に向けて努力を続けてまいりますので、応援のほどよろしくお願いいたします。

#### ◆ 2021年7月～10月の主な戦績

日程	大会名	成績
7月 10日	ホクレンディスタンス2021網走大会	10000m : 古賀淳紫選手 A組11位、加藤風磨選手 B組18位
7月 14日	ホクレンディスタンス2021北見大会	5000m : 古賀淳紫選手 A組15位、岡田浩平選手 A組22位、大畑和真選手 B組10位
8月 1日	第2回鞘ヶ谷記録会	5000m : 加藤風磨選手 1位、山口晟弥選手 3位、鈴木雄太選手 5位(初レース)、高橋尚弥選手 10位
9月 24日～26日	第69回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会	10000m : 加藤風磨選手 34位、岡田浩平選手 50位 Jr5000m : 新郷幸聖選手 9位 Jr1500m : 新郷幸聖選手 4位
10月 2日	第3回中国実業団記録会	5000m : 江口大雅選手 7組8位、山瀬大成選手 7組12位